

若手職員の皆さんに北陸財務局の魅力について語っていただきました！



(あだ名) ①マイブーム ②好きな食べ物 ③自分のチャームポイント

職場の自慢、アピールポイント

本田：やっぱり優しい人が多いと思う。上司からは仕事で失敗しても大丈夫だと言われるし、話をしやすい雰囲気があると思います。

岡田：そうですね。上司からは業務時間中でもよく雑談で話しかけてもらえます。部屋の雰囲気も、常に緊張しっぱなしという感じじゃないので、すごく居心地がいいです。

酒井：あと働きやすさの面では、フレックスタイム制はみんな使っていて働く時間に融通が利くし、年休も上司が率先して取っているので休みやすいです。既に今度の祝日に合わせて年休の予定を入れていて、土日含めて4連休にするつもりです。

一同：いいなー！



上司・先輩職員との関係性について

美濃：仕事が始まってから、もうすでに数えきれないほど細かいミスをしていて、それでも怒らずに指導していただいたり、一緒に手伝ってくださったり……。もう他の職場だったらクビになってもおかしくないと思う(笑)

一同：どんな失敗！？(笑)

本田：でも確かに、面倒見がいい方が多い。残業中なども気にかけてくださって、「無理しなくていいよ」といつも言われるので、本当にありがたい。

酒井：昨年、重要な会議資料について、私の担当分野で説明ペーパーを作ることになり、何からどうやって始めていいかわからずいたところ、先輩が一瞬で作業の方針を決めて具体的な作業を指示していただき、経験値が違うなと思いました。



業務外の若手職員間の交流について

本田：令和3年採用と令和4年採用は住んでいる宿舎も近くの人が多いので、週末には釣りに行ったり、同期で旅行に行ったりして、とても仲がいいですよ。

酒井：今度はみんなでカニ食べに行きたいねと言っていて、こういうのを若手の誰かが具体的に企画してくれたりするので楽しいです！

岡田：職場の野球部でも、先輩方と仲良くさせていただいて、全然所属と違う課の先輩方と関わりが持てるのはありがたいです。朝早くから野球をやるのはツライ日もありますが……(笑)

働く前の印象、実際に働いてみての感想

本田：私は就職で初めて北陸に住むことになり、最初は不安な気持ちもありましたが、先輩方も同期もいい人が多く、毎日とても充実した日々を過ごせています。残業をすることもあります、理不尽なお願いをされたりすることはないので、ひどく疲れたということもあまりないです。

岡田：働く前から人事担当の方々と面接していて優しい人が多い印象でしたが、実際に働いてみてもやっぱり優しい人が多かったです。

美濃：私も同感で、社会人として働くことって嫌なことばかりあるのかなというイメージもありましたが、今毎日がとっても楽しいです！



職場での失敗談

本田：課長と一緒にいった出張で名刺を忘れてしまったことがありました。当然注意されましたが、課内では1つの話のネタとして笑いに変えてもらいました。

岡田：仕事の電話でこちらの意図がうまく説明できず、電話口の相手方を怒らせてしまったことがありますが、上司の方がそのあとフォローの電話をかけてくださり、本当に助かりました。

美濃：さっきも少し話しましたが、打ち合わせで使う会議室の予約し忘れ、文章のミス修正漏れなど挙げたらキリがないです。上司から一つ一つ落ち着いて作業するよう言われて、いつも心掛けています。

学生時代にやっておけばよかったと思うこと(受験生に向けて)

本田：仕事で文章を書く機会や、人に説明する機会が多いなど感じていて、学生のうちに場数を踏んでおけばよかったなと思います。他人に説明して納得してもらおうというのは本当に難しい……。

酒井：逆にやっていてよかったと思うことは、人と関わるアルバイトですかね。お客さんとのコミュニケーションや電話対応の基礎が身につきましたし、バイトなら許される失敗というものもあると思うので、そういうことが経験できてよかった。

美濃：あれやってみてみたい、楽しそうだなと思う事に対してフットワークを軽くしてやってみることかなと思います。社会人になってから何か新しいことを始めたい、身に付けたいと思っても、中々時間がなかったりするのです。

岡田：そうだね。何か趣味とか、テンションが上がるものを持っていると、オンオフの切り替えがうまくできて、平日も仕事をより一層頑張れる気がします！

言い残したことはないですか？

美濃：えっ、もう終わり？

酒井：意外と時間経ってた。まだ全然エピソード話せませんけど。

本田：それは失敗談？

酒井：まあ、それもある(笑)

岡田：じゃあ今日仕事終わったらご飯行きませんか？

本田：いいね！

美濃：行きましょう！やった～！

